

第9回国際シンポジウム・第3回経営倫理努力賞 開催報告

開催日：2006年11月18日

会場：国際文化会館

参加者：約100名

第9回目の今回は、国際シンポジウム開催前に第3回経営倫理努力賞の発表と表彰式が執り行われました。最優秀努力賞に東京電力、優秀努力賞に、資生堂、富士ゼロックスが選出されました。また、リカバリー賞を雪印乳業、共生特別賞を中外製薬、コーポレートバリュー賞を日本T Iがそれぞれ受賞、表彰状と記念品が贈呈された。

その後、今回のゲストである Mr. Keith T. Darcy (EOCA 専務理事) による基調講演、「日米の経営倫理実践について」と題したパネルディスカッションが行なわれました。

別室では、経営倫理ツール展が開催され、多くの来場者でにぎわいました。

本年度のプログラムとスピーカーは以下の通りです。



【スケジュール】

第3回経営倫理努力賞授賞式	
12:40-13:00	開催挨拶 水谷雅一（経営倫理実践研究センター会長）
13:00-13:45	第3回経営倫理努力賞審査結果の発表と授与 * 審査委員長講評 審査委員長 田中宏司 前任研究員 * 表彰授与 * 受賞者代表挨拶
第9回「経営倫理」国際シンポジウム	
13:45-15:30	基調講演「アメリカにおける経営倫理実践の現状と課題」 ECO A 専務理事 Mr. Keith T. Darcy
15:45-17:30	パネルディスカッション「日米の経営倫理実践について」 パネラー ECO A 専務理事 Mr. Keith T. Darcy 東京電力(株) 総務部企業倫理グループマネジャー 小野芳幹氏 (株)資生堂 執行役員 大矢和子氏 富士ゼロックス(株) 総務部リスク&エシックスマネジメントグループマネジャー 久保田潤一郎氏 日本テキサス・インスツルメンツ(株) エシックスオフィシニアマネジャー 村松邦子氏 コーディネーター 水谷雅一（経営倫理実践研究センター会長）